

島根県

定数： 2 名

立候補者数： 2 名



氏名 江草 典政

都道府県士会 島根県

年齢 41

勤務先名称 島根大学医学部附属病院



氏名 嘉田 将典

都道府県士会 島根県

年齢 45

勤務先名称 飯南町保健福祉課

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- 2014～2015年度 島根県理学療法士学会 副部長
- 2015年度～現在 島根県理学療法士会 理事（学術局長）
- 2019～2021年度 日本理学療法士協会 新人理学療法士職員研修ガイドライン作成委員会 委員
- 2019～2021年度 第34回中国ブロック理学療法士学会 準備委員長
- 2021年度 日本理学療法士協会 実地研修教材検討部会 部員
- 2021年度～現在 日本理学療法士協会 協会雑誌編集部 部員
- 2021年度～現在 中国ブロック理学療法士学会 評議委員長
- 2021年度～現在 島根県理学療法士会 副会長
- 2023年度～現在 日本理学療法士協会 理学療法版EPOC検討委員会 委員
- 2023年度～現在 日本理学療法士協会 U30-40ネットワーク部会 部員
- 2023年度～現在 日本理学療法士協会 第60回日本理学療法学会 学術研修大会 準備委員会 企画局長

この数年のコロナ禍を越え、私たちの働き方、社会の中での職業観も変化しました。このような中で、理学療法士の働き方や人材育成も変化の最中にあります。理学療法士協会は職能団体であり、外部環境の変化による会員の働き方には敏感にある事が必要だと思えますし、このような中で新しいキャリアパスを描き続ける取り組みが必要です。新生涯学習システムはそうした変化に対して有用な仕組みだと感じていますが、稼働後、運用上の課題も提起されてきています。

これまで私は、島根県士理学療法士会の立場、また所属の大学病院の立場から理学療法士の後進育成（教育）ならびに職場マネジメントの発展に尽力して参りました。また、協会の委員等の役職を務める機会を頂きながら、協会としての課題意識にも触れる機会を多く持ちました。代議員として、理学療法士の生涯学習システム・キャリア構築プログラムの発展に寄与したいと考えておりますし、地域を代表する者として協会と県士会、会員を繋ぐ者として情報発信に取り組んで参りたいと考えています。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- 《協会・士会役員歴》
- 2020年度 日本理学療法士協会 フレイル予防人材育成小委員会
- 2022年度～日本理学療法士協会 代議員
- 2015年～2019年 島根県理学療法士会 社会局理事
- 2020年～現在 島根県理学療法士会 副会長・ブロック局長・職能局長

【立候補の趣旨】

この度、日本理学療法士協会の代議員として立候補いたしました嘉田将典です。飯南町保健福祉課で行政理学療法士として勤務しています。島根県理学療法士会では副会長・ブロック局長・職能局長を拝命しています。島根県は全国でも高齢化の進む地域です。島根県の抱える地域課題は今後全国的な地域課題になります。島根県で現在直面している健康づくり・介護予防・労働力不足など、これら地域課題への理学療法士によるチャレンジが理学療法士の社会的地位を高め、未来をつくり、結果として国民や地域への社会貢献につながると考えています。

理学療法士を取り巻く環境は刻々と変化しています。島根県理学療法士会理事として、士会の魅力と組織力を高めながら、日本理学療法士協会の代議員として理学療法士の職能拡大・質向上に寄与できるよう務めます。

ご支援いただきますようお願いいたします。